

嗅覚測定時安全チェックリスト

オペレータ：_____

チェック 1： 準備時の確認

1 敷地境界及び排出口測定時

- 注射針の取り扱いと置き場所の確認
- 注射筒のひび割れなどの確認

2 排水測定時

- フラスコのひび割れなどの確認
- パネル用ティッシュの準備
- 万一試料水が鼻や手に付いてしまった時の注意事項の確認

3 共通確認項目

- 試料調整室の換気状態の確認
- 判定試験室の換気状態の確認

チェック 2： 事前調査時安全チェックリスト、試料採取記録票及びヒヤリングからの安全事項確認

- 有害物質の把握 → 測定試料としていいかの判断 適、不適
(物質名：_____)
- 有害物質の濃度把握 → 測定試料としていいかの判断 適、不適
(検知管値_____ppm)
- 排水の場合試料の pH 確認
(pH_____)
- ヒヤリング情報 特になし 情報あり(_____)

チェック 3： オペレータによる原臭チェック

- 有害物質濃度不明の場合の検知管チェック
→ 測定試料としていいかの判断 適、不適
(検知管値_____ppm)
- 初期希釈倍数の確認